

森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策のうち

森林・林業担い手育成総合対策（拡充）

【令和6年度予算概算決定額 4,726,734（4,680,691）千円】

（令和5年度補正予算額（林業・木材産業国際競争力強化総合対策の一部） 320,000千円）

（令和5年度補正予算額（花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策） 6,000,110千円の内数）

<対策のポイント>

新規就業者等への体系的な研修、就業前の青年への給付金支給、高校生の就業や女性の活躍の促進、森林プランナーの育成、技能評価の仕組みの創設、外国人材受入れに向けた条件整備、労働安全対策、森林経営管理制度を担う技術者の能力向上等の取組を推進します。

<事業目標>

○ 新規就業者の確保（1,200人〔令和6年度〕）○ 認定森林施業プランナーの育成（現役人数3,500人〔令和12年度まで〕）

○ 労働安全の向上(死傷年千人率5割削減〔令和12年まで〕)○ 森林経営管理制度の支援を行える技術者の能力向上(1,200人〔令和10年度まで〕)

<事業の内容>

1. 森林・林業担い手育成対策 4,619,374千円

①「緑の雇用」担い手確保支援事業 3,940,841千円

新規就業者への体系的な研修、現場技能者のキャリアアップ研修等を支援します。

② 緑の青年就業準備給付金事業 543,496千円

林業大学校等において、林業への就業に必要な知識・技術等の習得を促進し、将来的に林業経営も担い得る有望な人材として期待される青年を支援します。

③ 未来の林業を支える林業後継者養成事業 21,380千円

高校生を対象とする林業への就業促進活動、林業グループや女性林業者の活動等を支援します。

④ 技能評価・外国人材受入推進対策 72,806千円

林業に関する技能評価の仕組みの創設、外国人材受入れに向けた条件整備を支援します。

⑤ 森林プランナー育成対策 40,851千円

施業集約化に向けた合意形成や木材の有利販売に取り組む森林プランナーの育成に向けた取組を支援し、林業経営体の経営力の向上を図ります。

2. 林業労働安全強化対策 71,155千円

労働災害を未然に防止するため、安全診断、研修の実施等を支援します。

3. 「森林経営管理制度」課題解決促進事業 36,205千円

市町村を支援する技術者の能力向上研修の実施や、所有者不明森林や境界明確化の事例を収集・分析し、横展開を図ります。

<事業イメージ>

1. 森林・林業担い手育成対策

[*は主な拡充事項、※は令和5年度補正予算関連事項]

就業ガイダンスの開催
就業時のマッチング支援
トライアル雇用等

林業大学校等で学ぶ青年への
給付金の支給
(最大155万円/年・人 最長2年支給)

高校生に対する
林業就業促進
支援等

外国人材
の受入れ
条件整備

林業への就業

※補正予算においても就業
支援対策を行うほか、
フォレストワーカー研修や
多能工化研修の実施、
外国人材の育成準備を
支援

※出前型体験学習の実施

フォレストワーカー（林業作業士）研修
(約137万円/年・人)

キャリアアップ

※外国人材向けの研修
実施に向けた準備

多能工
化研修
(約9万円
/月×最大
2ヶ月等)

+

フォレストリーダー（現場管理責任者）研修

※補正予算において、他産
業や他地域との連携によ
る労働力の確保の取組
を支援

フォレストマネージャー（統括現場管理責任者）研修

※補正予算において、林業経営
体の経営力の強化を目的とし
た経営層向け研修等を実施

森林施業プランナー・森林経営プランナー育成

技能評価の
仕組みの
創設支援

*普及に向けた取組を支援

2. 林業労働安全強化対策

安全診断、伐採研修、作業安全規範等の普及

※補正予算において、安全衛生装備・装置の導入等を支援

3. 「森林経営管理制度」課題解決促進事業

市町村を支援する技術者の能力向上

所有者不明森林や境界明確化の事例を収集・分析し、市町村等に提供

地域の森林・林業
行政の支援体制を
構築

